

2016 March

Vol.48

# 広島西医療センターNEWS

発行所:独立行政法人 国立病院機構 広島西医療センター

〒739-0696 広島県大竹市玖波4丁目1番1号 TEL.0827-57-7151(代) <http://www.hiro-nishi-nh.jp/>



## CONTENTS

■平成28年1月から「全国がん登録」が開始されました…2	■「神経・筋疾患」政策医療ネットワーク協議会及び発表会に参加して…9
■ジェネリック医薬品(後発医薬品)について…3	■災害医療救護訓練研修会…10
■第65回大竹駅伝競走大会…4	■消防避難訓練を実施しました!…11
■地域のリーダーアラカルト(第五話)…5	■成人式・成人お祝い会「出航～新たな船出～」…12
■地域医療連携病院のご紹介① おだ整形外科クリニック…6	■H28年4月から、病児・病後児保育の対象年齢が拡大されます!!…13
■地域医療連携病院のご紹介② おおえ内科クリニック…7	■栄養士のつばやき…13
■第12回国立病院栄養研究学会に参加して…7	■患者図書室から…14
■外科の散歩道(その5)…8	■少し足をNova Savor…15
■広島県看護協会 廿日市支部 看護研究発表会…8	■地域医療連携室実績報告…15
■平成27年度中国四国グループ内退院調整看護師養成研修会を受講して…9	■外来診療担当医表…16

## 病院理念「患者さんと共に」

### ■基本方針

1. 患者さんの意思の尊重と信頼関係の確立
2. 地域に密着した良質で安全な医療の提供
3. 予防医療への貢献
4. 医療の質の向上のための研鑽
5. 経営基盤の確立

### ■「患者の権利」宣言

1. 個人の尊厳の権利
2. 良質な医療を平等に受ける権利
3. 自分の受けている医療について知る権利
4. 自分の意見を表明し、自己決定する権利
5. 個人のプライバシーが守られる権利



公認キャラクター  
「にっしーくん」

# 平成28年1月から「全国がん登録」が開始されました。

診療情報管理士 岩田 潤 一



「がん10年生存率58%」1月19日に、国立がん研究センターが初めて、がん患者の10年生存率を公表しました。新聞などで公表されるがん患者の生存率は、「がん登録」のデータを基に算出されております。

## 1. 平成28年1月より、「全国がん登録」が開始

平成28年1月より、「がん登録等の推進に関する法律」に基づき、国内すべてのがん患者を追跡する「全国がん登録」が始まりました。

「全国がん登録」とは、日本でがんと診断されたすべての人のデータを、国で1つにまとめて集計・分析・管理する新しい仕組みです。全国すべてのがん情報を一つにまとめて管理することで、精度の高い、正確な情報を効率的に集め、すばやく公表できるようにすることを目標としています。

これまで行われてきた、各都道府県による「地域がん登録」では、①医療機関に届出の義務がないこと、②他県の病院に受診や入院する人たちの情報が集められないこと、③都道府県によって登録方法が異なっていたことなどから、全国規模では正確な情報として活用することができませんでした。

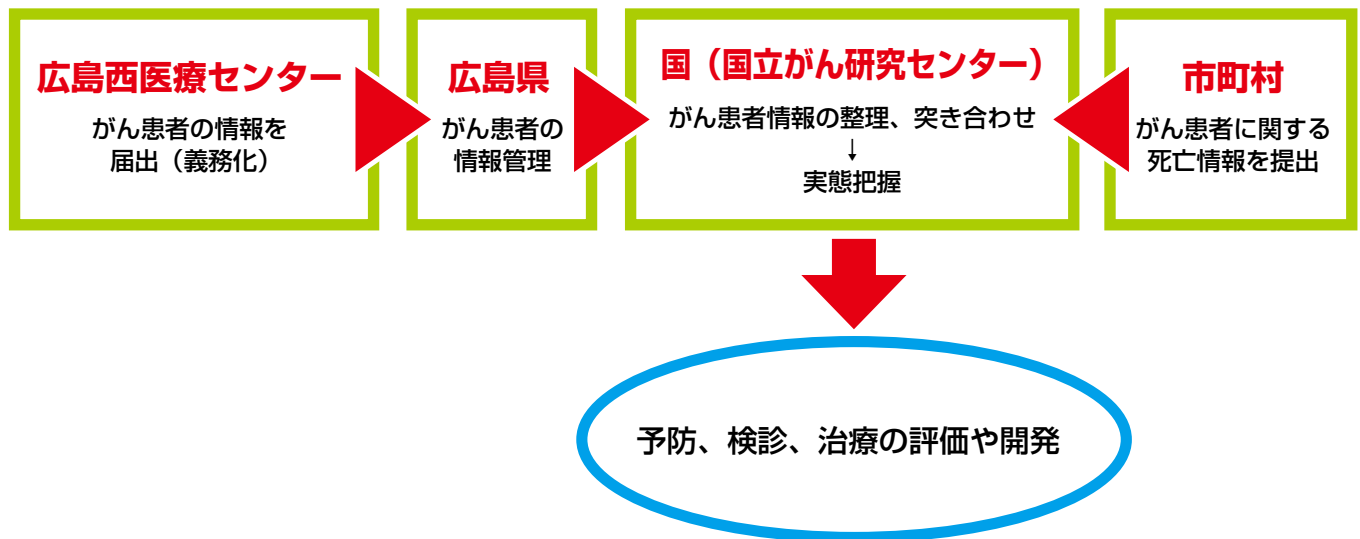
## 2. 「がん登録」で分かること

「がん登録」でわかることは、毎年どのくらいの人が新たにがんと診断されたか（がん罹患数）や、がんになってからある一定の期間経過した人たちが、どのくらい生存しているか（生存率）、そして、これらのデータを基に導き出される治療効果などです。今後の予防、検診、治療の評価や開発に生かされます。

## 3. 「全国がん登録」と「個人情報保護」

「全国がん登録」では、全ての病院で、がんと診断された全患者さんのデータを届け出ることになっています。そのため、「がん登録等の推進に関する法律（がん登録推進法）」では、全国がん登録の業務に従事する者の罰則規定が定められています。国立がん研究センターの「全国がん登録データベース」の安全管理についても、適切な対応をするように定められています。

当院の「全国がん登録」担当者は、診療情報管理士2名となります。図のような流れで、全国がん登録が行われます。患者さんの情報については、院内で開催される個人情報保護についての研修を受けるなど、適切かつ安全に管理されるよう万全を期しています。患者さんのご理解と、がん診療に携わっている先生方を始めとする職員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



出典：国立がん研究センターがん情報サービス「全国がん登録」をご存じですか

# ジェネリック医薬品(後発医薬品) について

薬 剤 部

先発医薬品（これまで使われてきた新薬）の特許が切れた後に医薬品メーカーが製造・販売する「ジェネリック医薬品（後発医薬品）」は、厚生労働省から「先発医薬品と同じ有効成分を同量含んでおり、（先発医薬品と）同等の効き目がある」と認められた医薬品です。それまで使われていた先発医薬品に比べて薬の値段が4割～5割程度安くなるため、ジェネリック医薬品の普及によって、一人ひとりの自己負担や国の財政・健康保険組合の負担などの削減、ひいては高齢化社会の進展によって増大を続ける国民医療費の抑制にもつながります。特徴やメリットを理解していただき、ぜひジェネリック医薬品をご活用ください。（政府広報オンラインより引用）

## ★院外処方箋のサンプル

ここに変更不可の印（チェック）がない薬（先発医薬品等）は、院外薬局でジェネリック医薬品に変更することが可能です。  
（但し、ジェネリック医薬品が存在しない、あるいは院外薬局で取り扱っていない場合もあります。）

ここに変更不可の印（チェック）がある薬は、ジェネリック医薬品へ変更することができません。  
（「変更してはならない」という医師の指示です。）

「変更不可」の印（チェック）がある時は、ここに医師の署名（又は記名・押印）が必要です。



ジェネリック医薬品は「安いけど本当に効くのか」「安全性は大丈夫なのか」と心配する方もいるかもしれませんが、しかし、ジェネリック医薬品の開発にあたっては、医薬品メーカーにおいて様々な試験が行われており、それによ

って先発医薬品と効き目や安全性が同等であることが証明されたものだけが、厚生労働大臣によって承認されます。

広島西医療センターを外来受診され、医師が院外処方箋を発行する際、「後発医薬品への変更不可」という欄にチェックがない場合は、保険調剤薬局（院外薬局）の薬剤師が患者さんへジェネリック医薬品への変更を相談させて頂く場合があります。変更するかどうかは自由に選べます。自己負担額の違い、見た目の違いなどを聞いて頂いてから判断することもできます。一度ジェネリック医薬品に変更したら元に戻せないということもありません。ただし、全ての医薬品にジェネリック医薬品が存在するわけではありませんし、調剤薬局によっても取り扱っている後発医薬品の種類や内容が異なりますので、その点をご理解ください。またジェネリック医薬品は先発医薬品と有効成分や効果などは変わりませんが、使用されている添加物が異なることもありますので、アレルギーなどがある場合は選択できない場合もあります。いずれにしても、ジェネリック医薬品への変更は院外薬局と患者さんが相談の上で行われますので、一度お話しを聞いてみていただければと思います。

## 今までも。これからも。



ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、新薬(先発医薬品)の特許が切れた後に製造販売される、新薬と同一の有効成分を同一量含み、効き目が同等な医薬品のことです。

### その先には、ひろがる笑顔。

#### 安心・信頼

Anshin Shinrai

**国の厳しい審査をクリア**  
ジェネリック医薬品は、国の厳しい審査をクリアしたものが承認されています。有効性や安全性、品質も新薬と同等です。

**低価格で個人負担が軽くなる**  
新薬と同じ有効成分を使用し、開発費用が抑えられるので、低価格です。医療の質を落とすことなく、経済的負担が軽くなります。

#### 未来

Mirai

**医療費を有効活用**  
個人負担の軽減だけでなく日本全体の医療費の効率化が可能です。その医療費は新技術や新薬の導入に活用できます。

**医療保険制度を次の世代に引き継ぐ**  
少子高齢化が急速に進む中、現在の優れた医療保険制度を維持し、子どもたちや次の世代に引き継いでいくことに貢献します。

ジェネリック医薬品を希望される場合は、医師・薬剤師にご相談ください。

ジェネリック医薬品に関する情報は  
厚生労働省 ジェネリック (検索)





# 第65回大竹駅伝競走大会

## 広島西医療センターチーム 健闘むなしく29位でした。

外科  
徳永 真和



今年も毎年恒例となった大竹駅伝競走大会に参加してきました。大竹駅伝は5区間、全長23.6kmを競う伝統のある大会ですが、広島西医療センターからの参加も14年連続になりました。マラソンプームに乗って当院スタッフにもランナーが増え、今年は2チーム出走することができました。今季メンバーはいつもの西医療チーム1区：有江（放射線科）、2区：望月（元当院研修医、現中国労災病院外科）、3区：安部（放射線科）、4区：森兼（リハビリ）、5区：徳永（外科）に加え、今年から国立大竹チーム1区：中村（総合診療科）、2区：堀部（薬剤部）、3区：花房（事務）、4区：森川（工学技士）、5区：坂本（介護）と2チーム計10名で『一昨年の22位を超える!!』と目標を掲げましたが、結果は健闘むなしく残念ながら36チーム中それぞれ29位と、順位つかずでのゴールとなりました。来年はこの悔しさをバネにし、さらに頑張っていきたいと思ひます。



大竹市総合市民会館前市道をスタート



襷（たすき）渡し「後は頼んだ」

当院ゆるキャラである『にっしーくん』も大会応援に駆けつけてくれ、幼児から大人まで幅広い層に大人気で今年もにっしーくんの周りにたくさんの人だかりができていました。またこの大竹駅伝には選手だけではなく、毎年救護班としてボランティアで参加している当院看護師さんもあります。この寒い中見守ってくれる救護班がいるからこそ大会に参加している選手は安心して走ることができます。にっしーくんを手伝ってくれたみなさんも、救護班のみなさんもお疲れ様でした。また寒い中、沿道で応援して下さった皆様方ありがとうございました。来年もよろしくお願ひします。

そして来年の大竹駅伝を是非ランナーとして走ってみたい人、マネージャーとして参加したい人など大歓迎ですので、興味ある方は放射線科の有江か安部まで連絡をお願いします。この他に毎年9月末に開催される周南24時間リレーマラソンなど今年もいろいろな大会に参加していきたいと考えていますので、こちらのほうも参加したい方は声をかけて下さい。ご連絡お待ちしております。



全員で「お疲れ様でした!」



## 地域のリーダー・アラカルト (第五話)

### 『健康である事のありがたさ』

廿日市労働基準監督署

署長 横山 鉄 幸



広島西医療センターの皆様には、日頃より労災補償業務を通じて大変お世話になっております。地域拠点医療機関として、近隣住民の生命と健康確保のために尽力されていることに感謝いたします。

この度、原稿依頼を受けた当初は、趣味について書くかと考えていましたが、なにぶん多趣味が趣味なので、切手収集に始まり、BCL、カメラ・写真、鉄道、スキーなどなどマイナーなジャンルもあります。そして、その道を極めていくわけでもありませんが、興味を持ったジャンルに関しては、色々調べてみたり、コレクションしたりと、嵌まりやすいタイプだと思っています。

話は変わりますが、最近、自宅で右足小指を柱にぶつけてしまい人生初の骨折を体験しました。以前にも足をぶつけてしまうことが何度ありましたが、この度だけは、なんとなく診察を受けてみようかなと軽い気持ちで思い立ったところ、骨折していることがわかった次第です。

処置としては、ギプス固定するわけですが、足指を自由に曲げられない、指先がギプスに当たって歩き難いことこの上なく、さらに無意識に右足をかばうため、左足に負担がかかったせいか、足にむくみが出たりと、不自由さを痛感させられました。

日頃、仕事上では、いろんな事故や怪我の書類を見ているのですが、この度の自分自身に降りかかった骨折という災難について、なぜ足の指をぶつけてしまうのか、ふと疑問に思ったので調べてみました。

まず、調べてみてわかったことは、意外にも同じように柱やタンス、机などの角に足をぶつけて痛い思いをした方が大勢いることを知り、驚きました。

無意識のうちに足指をぶつけてしまう原因は、どうやら自分の体と周囲の物体との距離感というか空間認識がうまく働いていないことが原因のようで、自宅や職場など当たり前に存在している柱をあえて意識することはないことが、結果として無意識に足が動いてしまって柱にぶつけてしまうみたいです。

では、痛い目に遭わないためにはどうすればよいのか考えると、①自分自身でぶつけないように注意する。②スリッパを履いて足を守る。③柱の角にクッション等を取付ける。という、冷静に考えれば簡単に思い浮かぶ3つの方法を思いつきます。

このうち、①の自分自身で注意することが最も大切ですが、常に、足元を意識して注意し続けることも現実的には不可能ですから、無意識の動作、不意の動作から身を守るために、保護具を使用する、周囲の危険物に対して安全対策をとることと共通点があります。

安全技術といえば、最近の自動車には、追突防止の自動ブレーキシステムや車線逸脱防止の警報装置など、技術の進歩によって人間のミスから生じる危険を機械が補完することによって少しでも事故を回避できる可能性が高められていて、もっと多くの場面で使えるようになれることを願っています。

話が脱線気味になりましたが、今回の怪我を経験して、普段は意識する場面の少ない「健康であることのありがたさ」を実感するとともに、なぜ?と思いついたら、そのジャンルのことを調べていくうちに、なるほどそうだったのか?こうすればいいのか!という新しい発見があったので、いい勉強をさせてもらったと考えています。



# 地域医療連携病院のご紹介① おだ整形外科クリニック

【診療科目】 整形外科、リハビリテーション科

【院長名】 小田 佳史

【住所】 〒739-0605 大竹市立戸4-1-17

【電話番号】 0827-52-3236

【診療表】

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○
14:00～17:30	○	○	○	/	○	/

※日曜日、祝日は休診

【診療内容・特徴など】



## 松浦整形外科医院からおだ整形外科クリニックへ

昭和43年現在地に松浦義和先生が松浦整形外科医院を開業され院長(理事長)としてご活躍でしたが松浦先生からお話をいただき、平成19年4月1日から私が院長(理事長)交代という形で継承いたしました。平成20年10月におだ整形外科クリニックに名称変更し現在に至っています。

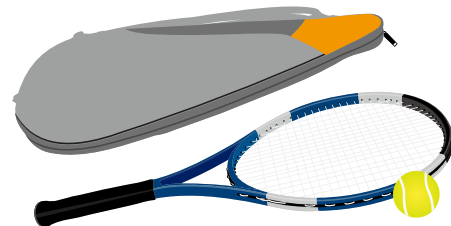
診療内容は一般整形外科ですが開業までは膝関節鏡を中心とした膝関節外科を専門としていました。現在スタッフは私を含めて11名です。院長交代をして平成28年4月で10年目に入りますがスタッフの半数は残っていてくれています。スタッフが働きやすい職場を目指し、患者さんには誠実にできるだけ優しく接したいと思っています。

【趣味】

テニス：中学高校軟式テニス部、大学では硬式テニス部に入っていました。キャリアの割には身体能力が低いせいで速いショットや強いショットが打てないのでロビングとドロップショットだけで勝負しています。

釣り：5～6回/年、組み立て式の2人乗りFRP製のボートか4人乗りゴムボートと2馬力の船外機を車に積み込んで、家内と大島や蒲刈島で釣りをしています。(大物はほとんど釣れず、小物もボートを出す割にはあまり釣れませんのでエサ代や仕掛け代を考えると1匹あたりとても贅沢な夕食になります。)

2～3回/月、木曜日の午後2時間テニス好きの先生方4～7人で晴海臨海公園にてプロのコーチのレッスンを受けたり試合をしたりして楽しんでいます。興味のある方はご連絡下さい。





## 地域医療連携病院医院のご紹介② おおえ内科クリニック

【診療科目】 内科、消化器内科、内視鏡内科

【院長名】 大江 啓常

【住所】 〒739-0622 大竹市晴海1-4-13

【電話番号】 0827-35-5552

【診療表】

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:30	○	○	/	○	○	○
15:00～18:00	○	○	/	○	○	○

※水曜日、日曜日、祝日は休診 土曜日は17:00まで

【当院の紹介】

平成25年12月に開業しました。

胃・大腸内視鏡を中心とした内視鏡内科の専門性を継続しながら、内科一般、風邪から生活習慣病まで幅広く地域の皆様の健康管理ができればと考えています。



特に、内視鏡検査は『痛い、辛い』といったイメージから敬遠されがちですが、そのために癌の発見が遅れてしまうことも事実です。まずは検査を受けて頂くことが最も重要であり、そのために当院では経鼻胃内視鏡やCO2送気などを使用し、要望に応じて鎮痛剤・鎮静剤も併用して“苦痛のない楽な内視鏡検査”を心がけております。できるだけ敷居の低い内視鏡検査で一人でも多くの方の癌早期発見に貢献できれば幸いです。

## 第12回国立病院栄養研究学会に参加して

栄養管理室 小川 ひとみ



第12回国立病院栄養研究学会が1月23日、24日に国立がん研究センター中央病院にて開催されました。

本学会の一般演題において「引きこもりがちな肥満関連腎症患者における調理実習導入によって…」について発表させて頂きました。

この取り組みは、個人栄養指導時に調理実習を取り入れることで、パンフレットだけでは伝わりにくい細部にわたった説明を行うことができます。患者さんやご家族に寄り添いながら、ご自宅での食生活に沿った指導を行うことで、生活改善へと繋がる支援を継続しています。

調理実習を交えた実践的な栄養指導を継続していくことで、将来的には在宅支援や地域に貢献できる取り組みに繋がっていきたいと考えます。

発表当日は、全国の国立病院機構の管理栄養士が集まり、活発な議論が行われる会場の雰囲気で大変緊張しました。質疑応答の時間以外にも、発表内容に興味を持って頂いた施設の方々から声をかけて頂き、貴重な意見交換を行うことが出来ました。

本学会に参加させて頂いたことで、他施設での取り組みや新たな情報に触れ、自分自身の業務を振り返るとともに、多くの刺激を受けることも出来ました。この学会で得たものを、今後の業務に活かしたいと思います。

初めての東京に心弾ませましたが、西日本は記録的な大雪に見舞われているとのニュースで、大慌てで東京を後にしたことも心残りですが、これもひとつの思い出となりました。

# 外科の散歩道 (その5)



外科 木村 幸 男

3月に入り春らしい暖かい日もあれば、まだ寒さも残る日もありますが、風邪などひかれていないでしょうか。今年もみなさまに少しでも役に立つ医療情報をお伝えできればと思っています。今年最初の外科の散歩道ですが、昨年第4のがん治療法として免疫療法が話題になりました。昨年の末に行われた日本医学会シンポジウムでも新しいがん免疫療法がとりあげられました。その講演内容をもとに少しお話しさせていただこうと思います。がんの免疫監視機構コンセプトが1950年にバーネット・トーマスらによって提示されました。それ以後がん免疫療法の研究は続けられていましたが十分な効果は得られませんでした。私が医者になった頃もがん免疫療法として個人の免疫力を高めることでがんの増殖を抑えようとする試みがなされていました。がん患者さんのご家族から丸山ワクチンをうってほしいとの依頼があり行ったこともあります。驚くような効果を経験したことはありませんでした。

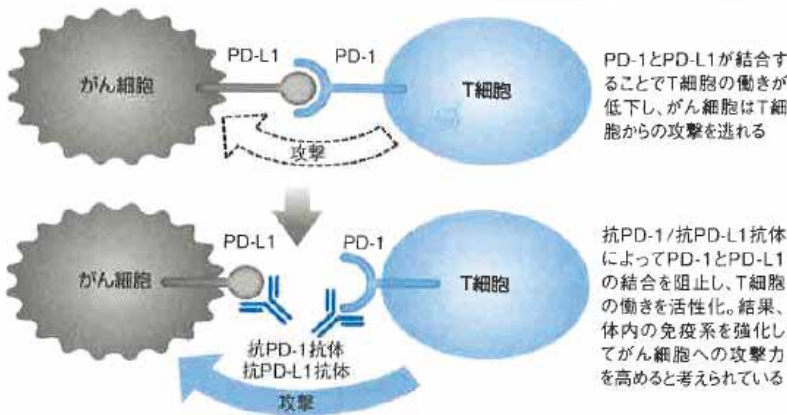


2013年にがん免疫療法が脚光をあびだしたのは、免疫チェックポイント阻害療法（PD-1/PD-L1阻害、CTL-4阻害）と培養T細胞利用養子免疫療法（腫瘍浸潤T細胞、TCR/CAR遺伝子導入T細胞）が、従来免疫療法が効くとされた黒色腫、腎がん以外の肺がん・胃がん・大腸がんなどの固形がんに対して持続的な腫瘍縮小効果を示したためでした。

免疫療法の利点は、①副作用が少ないこと。②一度効いたら効果が持続的に期待できること。③他の抗がん剤との併用が可能なことです。欠点は①明らかな

効果を示す症例が全体の約20%程度しかない②副作用として皮疹や下痢を認めるということです。今後の課題として効果のある人とない人を見極める指標が何かを明らかにしていく必要があります。

昨年の12月に抗PD-1抗体であるニボルマブが非小細胞肺がんの承認を得て、非小肺がんの患者さんに使用できるようになりました。がん免疫療法が、肺がんで困っている人にいい結果が出ることを願うばかりです。



## 広島県看護協会 廿日市支部 看護研究発表会

平成28年1月17日(日) 会場: 日本赤十字広島看護大学

### テーマ「急性期治療が必要な認知症高齢者に対する病院での環境づくり」

認知症看護認定看護師 小 玉 こすえ



私の病棟は急性期の混合病棟です。そのような中、当病棟のスタッフ全員で患者様の環境世界を考え、気持ちを押し量り、取り組んだ事例を発表しました。この発表を聞きに来られていた他病院の方々も頷きながら聞いてくださっていたのが印象的で、きっと、他の病院でも同じように認知症の患者様が入院してくるケースも多いと思います。この発表を機会に、他の病院の取り組みやケアについても患者様の安心できる環境について一緒に考えていけたらいいな、と思っています。

その他当院から4題を発表しました。会場からも数多くの質問をいただき、有意義な発表会でした。





## 平成27年度中国四国グループ内退院調整看護師養成研修会を受講して

西3病棟 郷原 美砂子



退院調整ナース会  
立ち上げました！

平成27年9月15日から9月18日の4日間及び平成28年1月14日、【平成27年度 中国四国グループ内退院調整看護師養成研修会】を受講しました。

研修目的は患者、家族が安心して退院できるような適切な退院調整に関わる実践能力を養うという研修でした。

講義の中で退院調整の目的は入院患者が安心して退

院し、退院後の生活を安心して営めるよう、社会資源の活用を提案し、その調整を図ることであるとされていました。

また退院調整が必要となった背景として下記の点を学びました。

- 医療制度改革「早期に在宅復帰」診療報酬改定に早期退院を高く評価
- 急性期病院では平均在院日数2週間以内
- 高齢者・要介護者等増加 療養生活に支援が長期必要 2025年高齢者人口約3,500万人
- 家族形態の変化 家族から支援を期待しにくい状況
- 独居・夫婦のみの世帯の増加

今回の研修は講義を受講するだけでなく10日間の自施設および訪問看護ステーション等での臨地実習がありました。その中で、受け持ち患者さんの退院調整を行い、退院後在宅へ訪問させていただくことができました。退院後訪問での患者さんの表情はとてよく、入院中はベッドからポータブルトイレ移乗がやっとであったのに、歩行器を使い5メートル歩きリビングへの移動や、1メートルの高さがあるお風呂に介助にて入浴できるようになっておられました。患者さんが望んだ場所、住み慣れた自宅へ帰ることが患者の生きていく力になることや、患者・家族の思いに添う退院調整を行う事の大切さを実感することができました。このような学びから今後、「患者さんが望む場所、安心して過ごせる場所へ帰る為にはどのような支援が必要か」という考えや視点で退院調整を行っていきたいと考えます。また、短い入院期間では患者さんへの看護は完結できず引き続き訪問看護等で看護を継続してもらわなくてはなりません。その為には、看護サマリーで患者さんの思いや具体的な日常生活援助の状態を記載し、訪問看護師さんが、患者さんがみえる記録、引き続き必要な援助がみえる記録の整備からはじめていきたいと思えます。

## 「神経・筋疾患」政策医療ネットワーク協議会及び発表会に参加して

療養介助専門員 原田 あすか



2月27日(出)に、平成27年度「神経・筋疾患」政策医療ネットワーク協議会及び発表会にて、口演発表をさせていただきました。

演題は「準夜帯での療養介助専門員としての役割」です。私達が普段、準夜帯でのリフトを使用した移動介助の方法や、看護師との連携について知ってもらえる良い機会となりました。また他病院からの質問で「療養介助専門員としての役割とはどのようなことですか？」と質問され、「患者さんの生活パターンを把握し、リフトを使用するベッド臥床や排泄介助等、患者さんが希望される時間に行えるよう看護師と連携を図り時間の調整を行っていくことです」と回答しました。その他には「リフトとはどのような物ですか？」との質問もあり、環境の違いを知ることができました。

他病院の療養介助専門員は、当院の療育指導員や保育士が行っているような行事の調整を主として行っていました。患者さんとの積極的な関わりを持っており刺激を受けました。

療養介助専門員として患者さんの日常生活援助だけでなく、病院は入院患者さんにとっての生活の場となるため、快適な療養環境を整え、思いや希望などを汲み取ることで、患者さんの生活がより良いものとなるように日々の関わりを大切にしていきたいと思えます。

療養介助専門員として患者さんの日常生活援助だけでなく、病院は入院患者さんにとっての生活の場となるため、快適な療養環境を整え、思いや希望などを汲み取ることで、患者さんの生活がより良いものとなるように日々の関わりを大切にしていきたいと思えます。





## 災害医療救護訓練研修会「災害時における病院の役割と対応」 管理課



平成28年度、当院が主催で実施する「集団災害医療救護訓練」に関する研修会を、興生総合病院 日本DMATインストラクター 田治 明宏先生を講師に迎え、またオブザーバーとして、県立広島病院 救急科／麻酔科部長 竹崎 亨先生をお迎えし、平成28年2月1日18時から開催しました。

研修会は「災害時における病院の役割と対応」というタイトルで、

◎災害発生時の初動体制に必要な事項について

◎災害発生時の病院被害情報を収集し、整理し、病院現況の医療能力評価について

◎評価に基づき、その復旧対策及び医師・看護師ほか病院スタッフと協力して患者受入、医療チーム受入、派遣の準備等必要な項目を理解する

以上の内容について研修を受けました。

特に重要だと感じた点は、災害時の状況把握でした。災害に直面した際に、まず自分、職員の安否、自施設の状況（建物の倒壊、火災の発生、ライフライン等）、入院患者の安否といった確認がまず大事だと思いました。

その後、災害対策本部を設置し、院内の指揮命令体制を構築します。さらに情報収集を進め、病院の医療能力を評価し、病院の対応レベルを決定・宣言・実施と進みます。EMIS（広域災害救急医療情報システム）に入力し、外に向けての情報発信で被害状況を示すことで、応援の要請や、受入患者の可否、診療レベルを伝えられます。

研修では、東日本大震災の被災状況や災害対策本部の慌ただしい写真が紹介されました。

また、指揮命令系統の分かりやすい院内災害対策本部の系統図が示され、大変参考になりました。多くの職員が研修に参加し、熱心に講義を聴いている姿は、来年度実施される訓練の重大性を個々に感じていると思いました。

これから、繰り返される研修や訓練を通じて、一步一步確実にスキルアップできるように頑張っていきたいと思えます。





# 消防避難訓練を実施しました！

事務部管理課庶務係 小林 史明



平成28年2月22日(月)に院内の消防避難訓練を行いました。

今回は夜間想定で、地震により東3病棟の電子レンジから出火したと想定して、院内の職員による初期消火、消防署への通報、院内対策本部の設置、入院患者（模擬）の避難誘導等を行いました。

火災発生後、当直師長と東3病棟スタッフが中心となって、他の病棟の応援者を指揮しながら、初期消火、消防署への通報と避難誘導を行いました。東3病棟スタッフが大きな声で指示を出し、応援に駆けつけた職員もしっかりと指示を確認しながら、それぞれが自分の役割を果たしていました。



職員による初期消火

また、今回の訓練には大竹消防署や大竹警察署の方々にもご参加いただき、緊張感のある訓練を実施することができました。



院内対策本部設置

今後に向けて反省すべき点も改めて確認することができました。実際の火災や大規模な災害が起きた場合は、訓練より多くの患者の避難が必要となります。また、建物や物の損壊があった場合は、想定した避難ルート

が使用できない可能性もあります。そのためにも、これからも様々なパターンを想定した消防避難訓練を実施して、万が一に備える必要があると実感しました。



入院患者避難の様子

この訓練で改めて気付かされた問題点を院内で、再度検討し今後の院内の防災・災害対策の向上に繋げていきたいと思います。

この消防訓練にご指導頂いた大竹消防署、大竹警察署の署員の皆様、模擬患者としてご参加頂いた看護学生の皆さんに改めて感謝申し上げます。



訓練後の講評



# 成人式・成人お祝い会「出航～新たな船出～」

児童指導員 三浦倫子



1月20日(水)に慢性病棟に入院されている利用者一名の方の「成人式・成人お祝い会」が開催されました。昨年度に引き続き、「成人式」は病院行事として厳粛かつ和やかにとりおこなわれました。

成人式では、来賓として大竹市健康福祉部長、大竹市社会福祉協議会会長、広島西特別支援学校学校長、若葉病棟保護者会、あゆみ病棟自治会の方々をお迎えしました。そして、ご家族、慢性病棟の利用者、当院のスタッフと共に祝いしました。成人を迎えられた方は、スーツを着用し赤いリボンをつけ、いつもと違う雰囲気緊張した面持ちで会場に入られましたが、式が進行するにつれ表情も和らいでられました。

人お祝い会」を行いました。たくさんの人の希望や夢があふれる言葉を集めて船や世界地図を制作しプレゼントしました。サプライズゲストとしてコブクロ!!…に変わり、中谷児童指導員・上田保育士による「オオブクロ」が駆けつけ、みんなでYELLの歌を歌ってこの日をお祝いしました。



にっしーくんと手旗信号

そして最後に、にっしーくんと船の乗組員がお祝いにやってきました。みんなで海の言葉である手旗信号で「おめでとう」のお祝いの言葉を贈り、にっしーくんからは船長のしるしである帽子のプレゼントがありました。

来賓の皆様、ご家族、慢性病棟の利用者の皆様、病院スタッフと共にこの日を過ごし記念に残る成人式・成人お祝い会が実施できました。この日を一つの節目にこれからの新しい旅の始まりをみんなで盛大にお祝いできたことをうれしく思います。ありがとうございました。



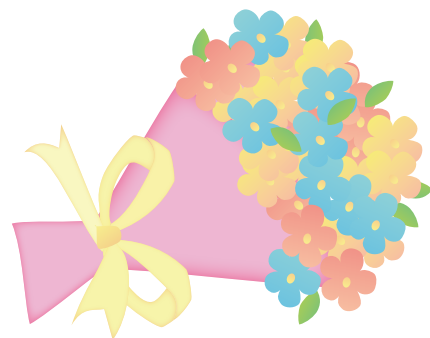
記念撮影

成人式後は、成人を迎えられた方と同じ病棟のグループ療育「写真愛好会」のメンバーによる写真撮影を行いました。来賓の方々や病院スタッフとの集合写真や家族写真を撮り、記念に残るものとなりました。

人生の旅の節目の一つである「二十歳」。成人式に引き続いて「出航～新たな船出～」をテーマとして「成



サプライズゲスト「オオブクロ」





# H28年4月から、病児・病後児保育の対象年齢が拡大されます!!

管理課長 植田 誠 司



平成26年4月に、当院に開設された病児・病後児保育室（通称：にっしーくんハウス）は初年度241人の利用者があり、今年度は昨年を大きく上回る372人（2月末現在）の利用者数となっています。

この度法改正が行われ、病児・病後児の対象年齢が6ヶ月～小学校6年生（現在は3年生）まで拡大されます。

当院もこれに対応し受入準備を進めています。

当院の病児・病後児保育室の特徴は、保育士に加え感染管理の認定看護師が介入し、お子さんの病状を理解し感染管理に努めています。

利用者の皆さんに、安心して安全な保育を提供できていることが、利用者の増加に繋がっているのだと思います。28年度も引き続き、良い保育を提供することで、病気でお困りの家庭や地域に貢献していきたいと思っています。



## 病児・病後児保育室のご案内

### 利用できるとき

月～金（土、日、祝日、年末年始(12/29～1/3)を除く）の午前8時15分～午後6時00分

### 対象となる児童(平成28年4月から拡大されます)

生後6ヶ月以上～小学校6年生までの保育所、幼稚園及び小学校に在籍している病気または病気の回復期にある児童で、次のいずれかに該当する児童

- ①市内に住所を有する児童
- ②保護者が、市内にある事業所に勤務している児童

### ところ

広島西医療センター病児・病後児保育室  
(大竹市玖波4丁目1番1号)  
【愛称：にっしーくんハウス】



### 料金

対象児童（市内）①の場合 1,000円  
対象児童（市外）②の場合 2,000円

### 事前登録(大竹市健康福祉部福祉課に提出)

事前登録をしないと利用できません。必ず登録申請書を提出してください。(問合せ先 福祉課 0827-59-2148) ※年1回更新の手続きあり

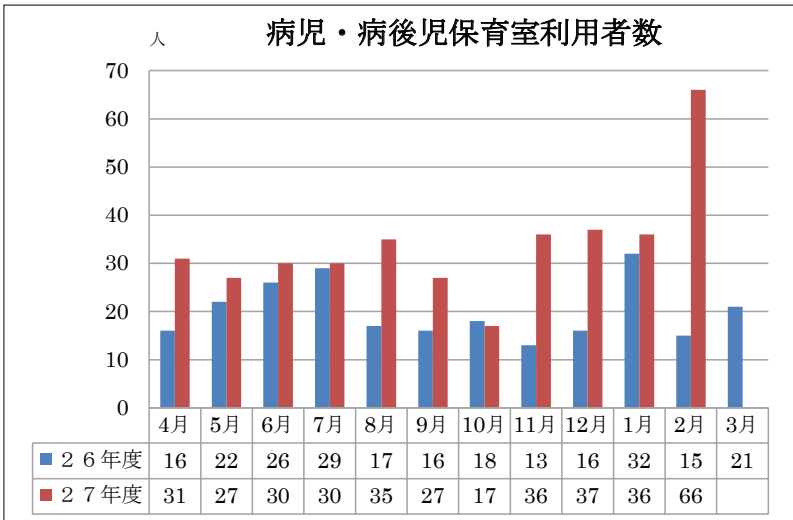
### 申込方法(予約は連続2日までで、3日目以降は新たな予約が必要となります)

前日の午後6時まで、広島西医療センターに直接申し込んでください。  
電話(予約) 0827-57-7183 内線2700 ※キャンセルは前日の15時まで

### 必要な書類(当日、病児・病後児保育室に提出)

利用申込書、医師連絡票 (他の医療機関を受診した場合のみ)

病児・病後児保育室利用者数



## 栄養士のつぶやき ⑬

### \*鯖(さわら)は青魚ですか?\*

『魚へん』に『春』と書いて、鯖(さわら)。俳句では春の季語です。

鯖は回遊魚なので、旬は地域によって異なりますが、晩春から初夏にかけて、産卵のために瀬戸内海に大量に押し寄せてくるので、広島では春が旬とされていますが、関東では産卵期前の12月から2月の冬が旬とされています。

「鯖は青魚ですか」とよく聞かれます。青魚はサバやイワシのように身が赤いのが特徴ですが、鯖の身は見た目、赤くなく白いため白身魚として扱われることがあります。青魚の定義が明確ではないため、かなり管理栄養士泣かせの質問ですが、鯖には青魚に多く含まれる脂質のEPAやDHAが豊富なため、**栄養成分的には青魚と言えます。**

学術的分類では、『スズキ目サバ亜目サバ科サワラ属』に分類されるようです。

鯖の栄養素のアミノ酸の中のヒスチジンは、サバと同じくらいの量が含まれていますので、サバアレルギーの方は要注意です。

サバアレルギーの原因は、サバそのものがアレルゲンではなく、サバに含まれているヒスチジンが、体内でヒスタミンという物質に合成され、それがアレルゲンになると考えられています。

サバの鮮度が落ちる過程で、ヒスタミンが増えるとも言われていますので、サバに限らず、新鮮な旬の魚を召し上がってください。





# 患者図書室から



## 病院内の癒しの空間 ～患者図書室～

皆さん、病院の中にある図書室にどんなイメージをお持ちですか？

病気や健康の本ばかり有って、なんだか堅苦しいイメージ？たしかに患者図書室には病気や健康に関する本を約1,000冊、インターネット上の優良サイトURL集「しらべる君」、パンフレット&チラシなどご用意してあり、多くの患者さんやご家族が学びの場として利用しておられます。

でも当患者図書室（めったに使いませんが「健康情報の泉」という名前あり）は決して堅苦しい場所ではありません。小説やマンガのほか、幅広い一般図書を約4,500冊揃え、それらは毎日多くの貸出を行っています。

でも今回のニュースレターでは本以外の取り組みについてご紹介したいと思います。

「図書室が入院生活のほっと息抜きする場、安らぎの場になれば。「本」が好きな方ばかりじゃないはず」という思いから折り紙、ぬりえ、クイズ、などを入口近くのテーブルにご用意し、患者さんやご家族にご自由に利用していただいています。患者さんはその日の気分に合わせて、思い思いの気晴らしを選び楽しんでおられます。また入院患者さんだけでなく、通院患者さんも長い診察待ちの時間をこれらの気晴らしで上手にお過ごしになっています。

他に入院生活の癒しとして、俳句や短歌をお作りになる方も多く、その作品は図書室内に多く掲示してあります。

図書室はどなたでもご利用できます。皆さまもぜひ、図書室で癒しのひと時をお過ごしください。



パズル

クイズも有ります。  
写真はくもんの日本地図パズル、やのまん3D球体パズル『ブルーアース』地球儀



俳句コーナー



ぬりえコーナー  
アンパンマン ほか



おりがみで作ったストラップ&桜のくすたま



おりがみコーナー



マンガコーナー

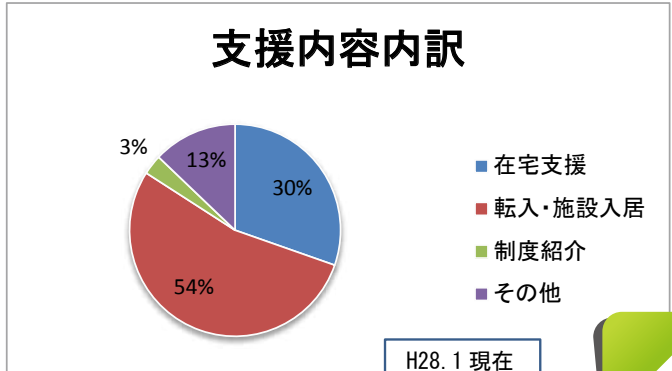
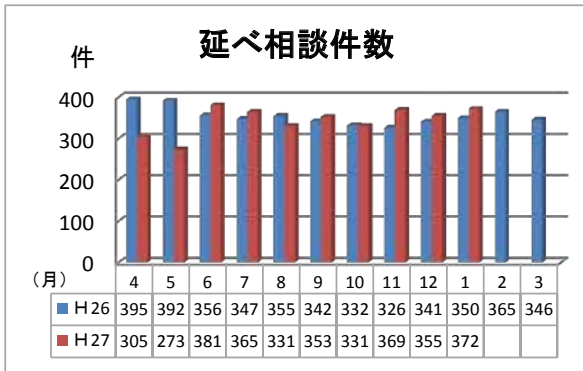
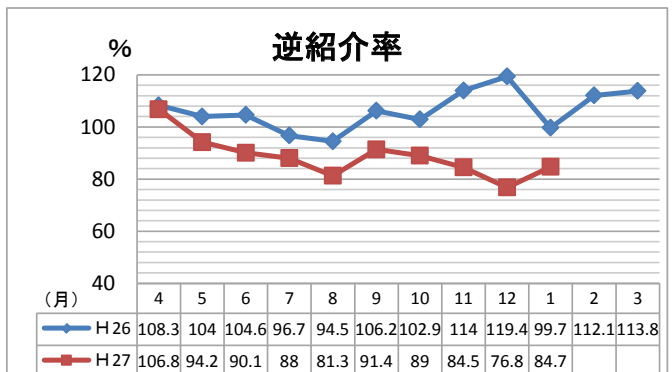
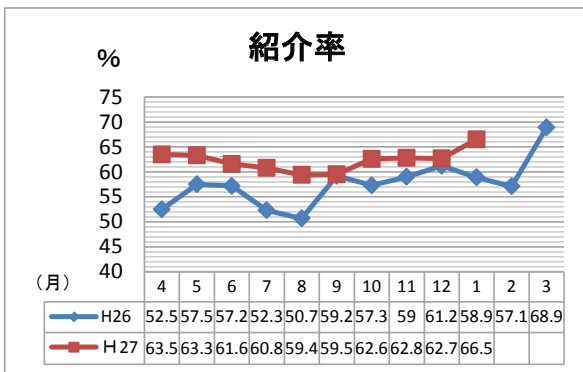


## 少し足をNova Savor ~広島ドラゴンフライズ~



初めて『広島ドラゴンフライズ』の試合を観に行きました。広島にもバスケットボールのプロチームがあるということは知っていましたが、特別興味は持っていませんでした。しかし先日、知人の紹介で観戦に行ってみると…、試合はスピード感たっぷりで楽しい、選手との距離感が近い（握手やサインにも爽やかな対応）、基本みんな長身でカッコいい、そしてヘッドコーチの佐古賢一さん（Mr.バスケットボール）がかっこいい、何よりファンがみんなで盛り立てている感じが素敵でした。気分転換で行ったつもりが、すっかりファンになってしまいました。また応援に行こうと思います。追記：『広島ドラゴンフライズ』のチームカラーは、宮島大鳥居の朱色をモチーフにしているのだそうです。宮島をこよなく愛する者としては、ますます応援せずにはいられなくなってしまいますね～。（T.Y）

## 地域医療連携室実績報告



# 外来診療担当医表

## 広島西医療センター

広島西医療センターホームページでも紹介しています。ご利用ください。  
http://www.hosp.go.jp/~ootake

※受付時間 午前8時30分から午前11時まで

…前号からの変更箇所

平成28年3月1日現在

		月	火	水	木	金	備考
総合	1 診	中村 浩士	木村 一紀	中村 浩士	生田 卓也	中村 浩士	下記の専門領域以外の新患 ※は予約制
	2 診	石田隆史(高血圧)※	坂本直子(呼吸器)※	生田 卓也※	坂本直子(呼吸器)※		
内 科	専門領域新患 (紹介患者)	藤堂祐子/山中秀彦 消化器	倉恒 正利 腎 臓	下村 壮司 血 液	石田 隆史 高血圧	藤原 仁 循環器	※月曜日 隔週
	1 診	鼻岡理恵(消化器)	宗正昌三(血液)	/	石田隆史(高血圧)	新美寛正(血液)	再診外来 ※予約制
	2 診	藤堂祐子/山中秀彦(消化器)	広大(肝)	山中秀彦(消化器)	広大(肝)	藤堂祐子(消化器)	
	3 診	広大(呼吸器)	太田逸朗(内分泌代謝・血液)	太田逸朗(内分泌代謝・血液)	太田逸朗(内分泌代謝・血液)	広大(呼吸器)	
	4 診	新美寛正(血液)	下村壮司(血液)	下村壮司(血液)	下村壮司(血液)	宗正昌三(血液)	
	5 診	藤原仁(循環器)	中村秀志(循環器)	藤原仁(循環器)	中村秀志(循環器)	藤原仁(循環器)	
	6 診	腎内/呼吸器/血液	倉恒正利(腎臓)	倉恒正利(腎臓)	坂本直子(呼吸)※	広大(血液)	
神経内科	1 診	杉浦 智仁	渡邊千種(物忘れ)(第2・4・5)	渡邊 千種	牧野 恭子	檜垣 雅裕	予約制
	2 診	牧野恭子(パーキンソン病)	杉浦 智仁(第1・3)	杉浦 智仁	檜垣雅裕(頭痛)	渡邊千種(筋疾患)	予約制 PM
C A P D 外来		倉恒 正利	倉恒 正利	倉恒 正利	倉恒 正利	倉恒 正利	予約制 PM
インスリンポンプ外来		太田 逸朗	/	/	/	太田 逸朗	予約制 PM
禁 煙 外 来		/	担当医	/	/	/	PM2~4 予約制
小 児 科	1 診	大黒 一成	大黒 一成	大黒 一成	大黒 一成	大黒 一成	PM
	2 診	金子陽一郎	金子陽一郎	金子陽一郎	金子陽一郎	金子陽一郎	
		予防接種	慢性外来	乳児健診	慢性外来	/	
	小児筋ジストロフィー	伊藤 明子	伊藤明子・福田清貴	伊藤 明子	伊藤 明子	伊藤明子・福田清貴	
	重症心身障害	河原 信彦	河原 信彦	河原 信彦	河原 信彦	河原 信彦	
発達外来	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	予約制	
小児心身症	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範		
補 装 具		/	/	/	/	木村(第2・4)	予約制
外 科	初 診	徳永 真和	今岡 泰博	嶋谷 邦彦	中島 一記	木村 幸男	金曜日交代制
	再 診	嶋谷 邦彦	中島 一記	徳永 真和	今岡 泰博	嶋谷/今岡/中島/徳永	
整形外科	初 診	岩崎 洋一	藤原 祐輔	永田 義彦	/	中邑 祥博	木曜日手術日
	再 診	中邑祥博/(永田義彦)	永田 義彦	岩崎 洋一	/	永田 義彦	
	再 診	藤原 祐輔	中邑祥博/(岩崎洋一)	中邑祥博/(藤原祐輔)	/	藤原祐輔/(岩崎洋一)	
泌尿器科	1 診	浅野耕助/藤井照護	浅野 耕助	浅野 耕助	瀬野 康之	浅野 耕助	
	2 診	福島 貴郁	藤井 照護	藤井 照護	福島 貴郁	藤井 照護	
産 婦 人 科		新甲 靖	新甲 靖	/	新甲 靖	/	予約制
皮 膚 科		亀頭 晶子	亀頭 晶子	/	亀頭 晶子	亀頭 晶子	水曜日手術日
眼 科		広大医師AM	/	/	/	/	第2・第4月曜日

### ●予約窓口●

- ・患者さんからの直接予約・予約変更は、平日13時～16時までに予約センターへご連絡下さい。
- ・医療機関からの予約 (CT・MRI 含む) は、地域医療連携室へご連絡下さい。
- ・予約窓口がわからない場合も、地域医療連携室にご相談下さい。

### 糖尿病教室を開催しております

参加ご希望の方は、あらかじめ予約をお願いいたします (当日予約可能です)。

問い合わせ先：栄養管理室(0827)57-8192

■病院代表電話番号 TEL (0827)57-7151

■予約センター(直通) TEL (0827)59-0251

■地域医療連携室

ダイレクトイン (0827)57-7183 (内線2140)

FAX (0827)57-7701